

平成26年度 体験授業のご案内

対象 本校への入学を希望する小学校6年生の児童

実施日 平成26年8月24日（日）

例年、希望者が定員を超えますので、5年生以下は問い合わせも含めご遠慮ください。

タイムスケジュール

<午前の部>

9:00 受付開始（玄関にて）

9:30	10:10	10:30	11:10	11:30
児童	1 時間目授業	移動 休憩	2 時間目授業	アンケート記入
保護者	授業参観 本校の授業について(副校長) 卒業生の話 卒研閲覧		授業参観 本校の授業について(副校長) 卒業生の話 卒研閲覧	

<午後の部>

12:30 受付開始(玄関にて)

13:00	13:40	14:00	14:40	15:00
児童	1 時間目授業	移動 休憩	2 時間目授業	アンケート記入
保護者	授業参観 本校の授業について(副校長) 卒業生の話 卒研閲覧		授業参観 本校の授業について(副校長) 卒業生の話 卒研閲覧	

- (1) 授業内容は別表の通りです。
- (2) 午前の部または午後の部のいずれか一方に参加することができます。
- (3) 午前の部または午後の部の選択はできません。

申し込み方法

- ① 参加申込票記入例をご参照の上、必要事項をご記入していただき、往復はがきにて郵送してください。はがきへの直接印刷、はがきへの印刷したものの貼付（はがれないようにご注意ください）、はがきへの直接記入のいずれでも構いません。
- ② 例年はがきの記入の紙面を間違われる方がいらっしゃいますので、是非記入例をご確認ください。
- ③ 児童1人1回1枚の申し込みとさせていただきます。
- ④ はがき1枚につき、1名の申し込みとなります。双子、三つ子の場合も、1人ずつ、人数分のはがきでお申し込みください。
- ⑤ 平成26年7月17日（木）必着。
- ⑥ 抽選結果および受講していただく授業等を8月上旬にご連絡いたします。

参加申込票に記入していただくこと

①希望授業のコース記号

：受講を希望する授業のコースを4つ選び、記号でご記入ください。

希望者多数の場合は、コース毎の抽選にさせていただきます。希望コース毎の抽選全てに漏れてしまった場合は、人数に余裕があるコースにて再度抽選させていただきますことがございます。そのため、ご希望のコースに沿わない場合がありますが、ご了承ください。

②児童氏名・保護者氏名・自宅住所・電話番号

：返信後、緊急にお知らせしなくてはならないようなことが発生した場合に必要になります。

楷書でわかりやすくご記入ください。

保護者の皆様へのお願い

授業見学に際しまして、授業の進行ならびに安全確保上、教室への入場を制限させていただきます。

つきましては、児童以外のご家族のご来校を2名様までとさせていただきます。小さなお子様をお連れの場合は、恐れ入りますが、本会場にてお待ちいただきたくお願いいたします。

また、見学時間につきましては、お子様の受講コースの1時間目または2時間目のどちらかに割り振りをさせていただきます。

何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

ご不明な点は、

東京大学教育学部附属中等教育学校（TEL03-5351-9050 受付時間 平日9:00～12:00 13:00～17:00）

までお問い合わせください。

（担当：松村 大井）

個人情報の取り扱いについて

ご記入いただいた個人情報及び提出書類については、体験授業に関する業務においてのみ使用し、取得目的以外の利用および第三者への提供はいたしません。

授業内容

	1 時間目	2 時間目
A コース	数学：立体模型を作ろう (28名) 2種類の材料を使って、立体の模型づくりをします。1種類の合同な平面図形からでもいろいろな立体を作ることができます。実際の作業を通して何種類できるのかを考えていきましょう。 持ち物：筆記用具	英語：英語らしい発音を目指そう (28名) フォニックスを使って英語らしい発音を目指しましょう。日本人が苦手な l/r の音などの練習をし、その後、英語での会話活動、表現と単語の暗記、発表を体験します。基礎的な内容なので、特に英語が得意でなくとも大丈夫です。自己紹介のアクティビティや教材を通して、英語らしい発音を練習します。
B コース	社会：人類の誕生 (24名) 人類はいつ、どこで誕生したのでしょうか。サルとヒトとの違いはどこなのでしょう。むかし考古学者は何を発見してきたのでしょうか。遺伝子をあつかう研究者は何を発見してきたのでしょうか。わたしたち人類が、どのようにして進化してきたのかを探ります。 持ち物：筆記用具	数学：計算の仕組みを考える (24名) 今では想像しにくいと思いますが、昔の人たちは数の計算をするときに面積を利用して考えていました。これは1つの例ですが、この講座ではみなさんが普段何気なく行っている計算を違った視点で考えてみようと思います。この講座では、みなさんが何気なく行っている計算を違った視点で考えてみます。
C コース	国語：辞書を使おう (24名) 「生そば」、「生クリーム」、それぞれの「生」をどう読むのでしょうか。あなたはこの字が読めますか。 国語辞典・漢和辞典を引いていろいろな日本語の読みや意味を調べてみましょう。 持ち物：家にある国語辞典・漢和辞典 (電子辞書も可能) 筆記用具	家庭科：清涼飲料水の糖分調べ (24名) 暑くなるとつい飲んでしまう清涼飲料水。その中にはどのくらいの糖分が入っているのでしょうか。糖度計を使って、糖分の量を調べ、実際に確かめてみましょう。甘さと糖分の関係を科学的に考えていきます。
D コース	英語：英語のビデオレターを作ろう (28名) 参加者同士で協力しあいながら、英語を使ったビデオレターを作成しよう。あるものの紹介をする英語を身につけて帰ろう！ 持ち物：筆記用具	音楽：音の不思議 (28名) あらゆる音が私たちの生活を取り巻く中で、少しでも自然で美しい音に耳を傾けることは大切です。いろいろな音の世界に耳を澄ませて、探ってみましょう。

E コース	理科：光を調べよう ～簡易分光器を作る～ (28名) 光を調べる簡易分光器(かんいぶんこうき)を作ります。作った装置でけいこう灯や電球などから出る光を観察すると、光を出す物によって異なる「虹」が見えます。さて、どんな虹が見えるのでしょうか？簡易分光器は持ち帰ってもらいますので、身の回りのいろいろな光を、ぜひ観察してみてください。 持ち物：筆記用具・はさみ	国語：楽しく詩を読もう (28名) りんごはどこにおかれても うれしそうにまっ赤で ころころところがされても 怒りもせず うれしさに いよいよまっ赤に光り出す それがさびしい 詩をいろいろに朗読し、表現を深く味わって読む経験をしてみましょう。
F コース	体育：道具をあやつるからだ 道具に従うからだ (28名) ボールをはじめとして、体育ではさまざまな道具をつかいます。飛ぶ・弾む・まわるなど道具の動きを通して、はたらき かけた自分の動きを確かめていこう。道具をとおして他の人とつながって、相手と呼吸を合わせ道具にからだをまかせてみよう。 持ち物：体育着・体育館履き・筆記用具	理科：スーパー・ボールを作ろう (28名) 家庭に置いてあるようなものを用いて、参加者一人一人にスーパーボールを作ってもらおうと思います。 多少汚れる可能性がありますので、汚れてもよい服装で参加してください。
G コース	理科：ちりめんモンスター (28名) 食卓に出てくる「ちりめんじゃこ」に混じっている「ちりめんじゃこ」ではない生物を探してみよう。どんな異種の生物が混じっているだろう？ 海の生物の中には、親と異なる姿の子どもを持つものがたくさんいます。卵から親になるまでに、どのように形を変えていくのだろうか？海の生物の分類と進化について、少しだけ、考えてみよう。 持ち物：筆記用具	社会：グループワーク・トレーニング (28名) 東大附属では授業中グループ学習がよく行われます。そのため、グループ学習としての、みんなで知恵を出し合って課題を解決していくためのワークを体験してみよう。
H コース	技術：「むかしから」で「つなごう」 (28名) 小学校には情報・技術という教科はありませんね。皆さんの「当たり前」の由来を、情報を使って説明します。そして、材料として長い付き合いのある木材を、「つなぐ」実習をしてみませんか？ 持ち物：筆記用具 注意：木工作業のため、女子はスラックス・髪の毛を束ねられる準備をお願いします。	

※Hコースのみ、1講座を2時間連続で受講していただきます。